

取手市P連会報

第 67 号
令和 5 年 2 月 10 日
編集発行
取手市小中学校
P T A 連絡協議会
広 報 委 員 会



「P」と「T」

取手市校長会 会長 川村 重男

「子供たちに幸せになつてほしい」、「子供たちに生きる力をつけたい」と願うのは、保護者も教師も同じです。この願いは、活字にするとシンプルですが、実現は極めて難しいです。かわる大人たちが、つながって子供たちを支えるPTAの組織には、「T」として教師も参加させていただいています。PTAの活動を、保護者と教師が一緒に行っていると、子供たちは、優しい目で見ています。「ああ、大人たちも協力するんだなあ」なんてつぶやきながら。自分たちにかかわる大人同士が、打ち解けて一つのことをしている姿に、無意識に安心感を抱くのもかもしれません。

今年度は、取手市PTA連絡協議会と取手市校長会が連携して、「ICT機器の使わせ方」について合同座談会を行いました。限られた時間の中で、気づきを共有し、発想を広げ合いながら進めた座談会はとても有意義でした。何か一つの結論を出したわけではありませんが、座談会が終わった後には、「とりあえず、できそうなことからやってみよう」という空気が会場に漂っていました。子育てに一発解決はないので、関係する大人たちが、そのときの気づきを共有しながら、「次の一手」を探すが、結局は近道なのではないかと再確認できた一日でした。ありがとうございました。



取手市小中学校
PTA連絡協議会
会長 菊 沢 誠

PTA会員の皆さまには、平素よりPTA活動にご理解とご協力いただいておりますこと
厚くお礼を申し上げます。令和4年度取手市小中学校PTA連絡協議会会長を拝命
しました取手市立高井小学校PTA会長の久沢誠です。役員の皆さま、そして事務局
の力をお借りしながら運営に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い致します。

さて、新型コロナウイルス感染症拡大が終息しないまま3年が過ぎ、学校行事の中止や縮小、地域行事の中止が続き、子供たちを取り巻く環境も大きく変化しました。PTA会員の皆さまにおかれましても、新型コロナウイルス感染症に
対し様々な対応に追われ、気苦労の絶えることのない日々と思われれます。取手市小中学校PTA連絡協議会の親睦ソ
フトボール大会や各事業の中止を決定させていただきました。

しかし、環境がどのように変化しても、教育の現場は止まることはありません。変化していく社会を生き抜く力を
子どもたちが養えるよう、様々な視点で後押しすることが大切だと感じております。今後も各校の活動の一助となる
ような事業を行つてまいりたいと思います。

そして、前例踏襲のPTA活動にとらわれず、環境の変化に適応したPTA活動を目指してまいります。
結びとなりますが、皆様のご意見を伺い共にPTA活動を築き、子供たちの笑顔あふれる未来のために尽力していき
たいと思います。今後もPTA活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度 主な行事・事業

★取手市小中学校PTA連絡協議会

- 5月 令和4年度市P連総会（書面開催）
- 6月 子育てネットワーク委員会、広報委員会
- 9月 運営委員会
- 11月 指導者研修会
- 12月 子育てネットワーク委員会
- 2月 運営委員会、会報発行

★★その他

県P連、県南P連の行事の参加

活動目標

一・学校教育に対する理解を求
めるとともに、家庭教育充実
に努め児童生徒の健全育成を図
る上で必要な事業を推進し、取
手市の教育進展に寄与する。

二・地域関係諸機関との連携を
密接にし、地域の教育環境の浄
化に努める。

取手市小中学校
PTA連絡協議会

取手小学校

取手小学校では、本年度三年ぶりにPTA奉仕作業を行いました。第一回目は五月十五日（土）にグラウンド整備（草取り、小石拾い）を行い、約百名のご協力により、運動会前に校庭がきれいに整備されました。奉仕作業終了後には、リユース体操服の無料配布をランチルームで行い、多くの保護者の方々にお持ち帰りいただきました。第二回目は十一月十九日（土）に校舎内の窓拭き清掃を行いました。参加された約六十名のPTA会員の方々、また厚生部のみなさんに、準備から受付、分担役割の振り分け等、感謝申し上げます。



取手小学校

白山小学校

ニコニコちゃんで、こんにちわ！白山小では、例年開催していた「白山まつり」の代りに、「白山ハロウィンまつり」を実施しました。当日、児童はおそろいの仮装で写真を撮ったり、オリジナルランタンを作成したり、又、ウエルネスプラザに移動し、筑波大生のお笑いライブや、子供たちの特技発表をたっぷり楽しみました。初めての試みでしたが、子供たちの笑顔あふれる最高の一日となりました。



白山小学校

取手東小学校

取手東小学校は平成二十七年に吉田小学校、井野小学、小文間小学校の三校が統合された小学校です。当時のPTA会長が掲げたスローガン「Enjoy」の下で「できる人ができることをする」を念頭に創立以来PTA会員は活動してきました。今では先生たちとPTA役員を中心とする保護者、そして地域の連携により、登下校の児童たちの見守り、奉仕作業、秋に開催される「東小フェスティバル」（令和四年は規模縮小）などを通じて、信頼関係が深まり共に成長することができたとおもいます。令和六年度は、創立十周年として大きな節目を迎えることとなります。児童たちがより一層充実した学校生活を送れるようにこれからも取り組んでまいります。



取手東小学校

寺原小学校

寺原小学校は、大正十五年創立の歴史と伝統のある小学校です。「ふれあいデー」は、学校と保護者、そして地域の皆様が一体となったイベントで、これまで脈々と受け継がれてきた学校自慢のイベントです。ここ数年中止となっていました。コロナ禍でも子供たちの思い出に残るイベントを開催したい。」という思いから、今年度は茨城県警察音楽隊を招いて演奏会を行いました。例年と全く違う新たな試みでしたが、子供たちの楽しそうな姿、心からの笑顔を久しぶりに見ることができて、幸せな気持ちになりました。これからも、伝統を重んじつつも新たなことに挑戦し、学校・地域の皆様と連携しながら子供たちの笑顔あふれる学校づくりを目指して参ります。



寺原小学校

取手西小学校

「みんなで創ろう！笑顔あふれる取手西小」を掲げ、SDGsの視点から教育活動を再構築し、思いや考えを豊かに表現できる児童の育成を目指しています。また、三年ぶりに実施した「にしっ子まつり」では、子供たちが考え、工夫し、創り出した学習発表会を行いました。PTA主催のイベント（スライム、魚釣り、ボーリングなど）を行い、子供たちが大いに楽しみました。学校と保護者が協力して創った素晴らしい行事となりました。



取手西小学校

戸頭小学校

戸頭小学校PTAは、学校と連携し、子どもたちが楽しく安全に学校生活を送ることができるよう活動しています。運動会や学校公開日には保護者受付を担い、持久走記録会ではコースを見守り、安全な運営のお手伝いをしました。



戸頭小学校

永山小学校

「あくおもしろかった！」子どもも大人も楽しんだ永小まつり。コロナだからと楽しいイベントをあきらめるのはもうおしまい！企画・準備から始まり、当日は保護者の方を巻き込み、全校児童が安全かつ笑顔で楽しめるおまつりができたことは、私たちPTA本部役員にとって誇りです。イベントが増える、子ども同士だけでなく、保護者同士のつながりも増え、学校が元気になると思います。コロナ禍で活動を休止している委員会もありますが、できることを考え、安全安心はもちろん、学校生活がより楽しくなるような活動をしていきたいと思っています。皆様、いつもありがとうございます。今後とも協力よろしくお願いいたします！



永山小学校

山王小学校

昨年度からの「小規模特認校」に続き、今年度は、本校で「コミュニティ・スクール」が立ち上がりました。保護者も地域の方々も、教職員と一緒に学校教育に参画し、子供たちの成長を見守っていくことを目的としています。これまでの登下校の見守りや愛校作業、運動会の片付け、持久走大会の立哨等の他に、学校からお手伝いの依頼があった「薪割りお手伝い隊」にも、当初予定にはない活動でしたが、半数以上のPTA会員が参加しました。保護者や地域の方々が気軽に学校に行き、先生方と一緒に子供たちの成長に役立つことを一緒に考え、活動することができるよう山王小PTAのよさを、さらに発展させていき、コミュニティ・スクールが目指す「開かれた学校教育」づくりを行っていききたいと思います。



山王小学校

高井小学校

高井小伝統のお祭りと言えば、「どんぐりっこ祭り」で、高井の子供たちが楽しみにしているお祭りです。昨年はコロナにより実施出来なかった祭りの復活に向けPTA本部で計画。今年は三年ぶりの開催で、取手交響吹奏楽団による音楽発表会を盛大に実施しました。目の前で繰り上げられる生演奏。五十以上ある楽器の迫力ある演奏に子供たちも大盛り上がりでした。取手交響吹奏楽団の皆さんありがとうございました。



高井小学校

六郷小学校

本年で百五十周年を迎える六郷小学校のPTA会長をでき、とても嬉しく思います。

私自身の出身校でもあり、かなり愛着のある学校です。子供たちと触れ合い自分が過ごしてきた六年間の思い出は今もここにあります。とても楽しかった小学校生活を今、通っている子供達にも感じて欲しいので自分が少しでも貢献できればとの思いで活動させて頂いております。以前に比べ、現在の児童数は少ないものの、みんなの笑顔でいっぱい色々な催しに会長として参加出来ることを大変嬉しく感じます。のどかで地域性の溢れる六小から世界で活躍できる大人になってもらえる様に多方面から子供達をサポートできればと思います。

藤代小学校

本校は今年創立百五十周年を迎えました。コロナ禍ということで大きなイベントなどは控えましたが、航空写真や全体集合写真撮影、創立百五十周年記念誌の発行等で、記念イヤーをみんなで祝いました。また、おかげさまでコロナの影響を受けずに年間行事のほぼ全てを予定通り実施できました。大変充実した一年となりました。



藤代小学校

久賀小学校

久賀小学校PTAには環境整備委員会があり、子供たちが気持ちよく学校生活を送れるような環境作りに協力しています。今年度は除草作業の他に、校内の窓掃除を行いました。年間計画にない活動でしたが、今は換気がよく窓を開けるので、普段子供たちができない所を掃除してあげたいという役員の声がかきかけで実施することになりました。まだまだPTA活動が思うようにできない状況の中でも、このような声があがったことは嬉しい出来事でした。今後の活動にも繋がっていきたいと思います。



久賀小学校

宮和田小学校

令和四年度もコロナ禍でありながら、本校では全員委員会制を丁寧に進めております。四月には、学年委員を中心に授業参観の間を活用して委員を決めました。安全管理委員会は、運動会、ふれあい祭、マラソン大会がスムーズに進むように準備しました。リサイクル委員会はベルマーク回収を進め、ポニーの家と共同で作業しました。厚生委員会は、五月と八月の除草作業とトイレ掃除を実施しました。地区委員会は危険箇所との報告と登下校の見守り続けてきました。ボランティア委員会では、公民館の活動が始まり、話し合いや行事に協力してきました。二年間実施できなかったふれあいまつりを子供達が楽しめる形で今年度は実施しました。委員の方々のアイデア満載、子供達の笑顔あふれる行事となり、チーム宮和田を感じさせてくれました。宮和田小PTAはこれからもチーム宮和田の一員として、子供達や学校のために活動を実施していきます。



宮和田小学校

桜が丘小学校

桜が丘小学校では、「子どもたちの健全な育成」のためPTA活動として、学校への協力を強化してきました。これまでに花壇の整備や登下校の見守り活動を実施するとともに、学校からの要望に応え、草刈り機をPTA費から捻出し校庭の環境整備に努めました。

1月には、子どもたちが楽しみにしている「桜小フェスティバル」を無事開催することができました。体育館では文化庁の「子供のための文化芸術鑑賞体験支援事業」を受けて音楽鑑賞会を実施しました。フェスティバルでは、さらに様々な体験活動を催し、保護者と先生方、子どもたちの笑顔あふれる一日となりました。

子どもたちが、明るく輝ける学校生活を送れるよう、桜が丘小PTAは今後も学校を支援します。



桜が丘小学校

取手第一中学校

取手第一中学校では、十一月十八日（金）に「輝風祭」が開催されました。今年は、教務主任を中心に先生方のご尽力により、取手一中で初めて取手市民会館で行われました。午前中は、各クラスの合唱、午後は、吹奏楽部の演奏や有志の発表がありました。たくさんの方の保護者が参観され、生徒の成長を見ることができました。「輝風祭」の後半では、有志の先生とPTA実行委員会のメンバー二十名程度で、生徒に対する応援歌として合唱をさせていただきました。充実した楽しい一日を過ごすことができました。生徒の実行委員会や先生方、ご協力いただいた方にとっても感謝しています。ありがとうございます。



取手第一中学校

取手第二中学校

取手第二中学校では、令和五年度新入生の入学にあわせて、新しい制服が導入されます。女子の制服では、従来のスカートに加えて、女子スラックスの着用も可能となり、防寒や防犯、多様性の観点からも対応が可能となります。デザインは校旗のグリーンと利根川のブルーをスラックスやスカートに取り入れたデザインで、校章をボタンに入れることで、中学生としての独自性を表しています。



取手第二中学校

永山中学校

コロナ対策をしつかりととった上で、PTA授業参観や学校行事の参観をすることができました。参観人数の制限等はありませんでしたが、子供たちが頑張る姿や協力する姿をみることができました。また、近年コロナ禍にあつて実施できていなかったPTA奉仕活動を八月下旬に行いました。都合のつく保護者と共にたくさんの方の生徒達、先生方が一緒に、グラウンドをきれいにすることができました。今後も、学校と保護者が協力して、感染防止と教育活動の両立を図っていこうと考えています。

写真…

秋永祭美術作品鑑賞をする保護者



永山中学校

戸頭中学校

昨年度、戸頭中学校PTAは、保護者が無理なく活動に参加できる組織を目指し、組織の大幅な見直し、お手伝い係制による活動を中心とした組織となりました。今年度は、これまでの教育活動が戻ってきて、保護者が学校と協働する機会が少しずつ増えてきました。

PTA組織改革の二年目、今後、改革したことが保護者、学校のためのものになっているのかを検証し、更なる改善を図っていく中で、学校と連携し、子どもたちの学校生活が充実したものとなるようサポートをしていきます。



戸頭中学校

藤代中学校

藤代中学校では、今年のスローガン「一心」を合い言葉に教職員・保護者が連携をして子供たちの成長のため、ともに活動しています。

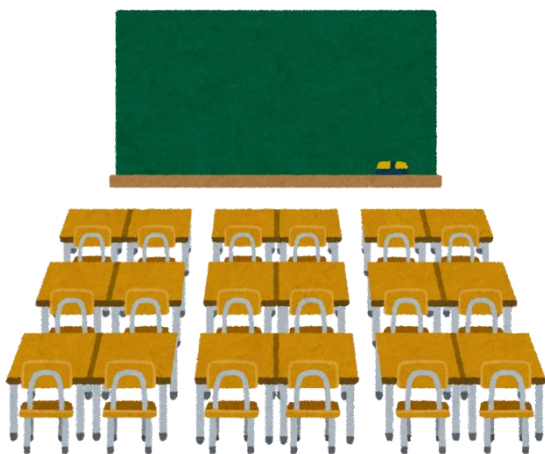
取手市小中学校PTA連絡協議会指導者研修会では、インターネット活用について発表を行いました。市内の中学校にアンケートを取って、その結果をもとに意見交換を行いました。家庭内のルールづくり、相談できる環境づくりが大切であると感じさせられました。



藤代中学校

藤代南中学校

本校PTAでは、二〇十八年度より「PTAの見える化」を目指し、各PTA活動はもとより、市P連や県P連での講演内容を、学校HPを活用して会員の皆様への周知を行っております。この他にも、運営委員会の議事録を公開したりと、活動への理解を得られるPTAを目指しております。



取手市PTA指導者研修会

研修テーマ

□期日 令和四年十一月十九日（土）
□主催 取手市小中学校PTA連絡協議会

【子供のインターネットトラブル】

近年、インターネットに触れるのが当たり前になっていきます。子供がトラブルに巻き込まれる事例も発生しています。

取手市小中学校PTA連絡協議会 知沢会長の講話を受けた後、3グループに分かれて意見を交換しました。主なものを上げます。

【デメリット】

- ・就寝後、こっそり見ている影響から学校で居眠りする子
- ・いつの間にか課金している
- ・ゲームの影響で言葉遣いが悪くなる、イライラする。（特にフォートナイト）
- ・LINEグループ等で仲間外れ
- ・本人の知らないSNSで悪口
- ・友達の顔に他の胴体を貼り付けて投稿
- ・歩きスマホ、自転車に乗りながら
- ・親の知識不足。子供の方が知っている
- ・視力の低下、長時間の悪い姿勢

【各家庭での対策】

- ・時間を決めている
- ・使う時はリビングで
- ・スクリーンタイム、ファミリーリンク、みまもりスイッチ等で時間制限、フィルタリング
- ・SNSは見るのは良いが、書き込みは禁止
- ・宿題をやってから、お手伝いをしてから使わせる
- ・知らない人とは禁止



グループ討議の様子

【まとめ】

各家庭での取組み、校長先生から学校での事例や失敗談も伺いました。

ある程度の時間制限はかけた方が良さそう、がんじがらめにすると子供の反発だけになってしまう。子供は抜け穴を見つめる名人なので親と子の追いかっこになる。

勉強にも役立つたり、子供が興味ある事を学べるツールでもある。親子で話し合ってルールを決めていく。トラブルが有ったら親に相談できる関係性が大切。親が若かりし頃、深夜ラジオ、深夜テレビ、まんが、ゲームボーイ等に夢中になっていたのが、スマホ等になっちゃった。

各家庭で同じように悩んでいる事がわかり共感したり、意外な考えを持っている方もいて考え直すきっかけになりました。

子育てネットワーク委員会

委員長 戸辺 祐子

本委員会は昭和五十四年に「母親学級」として発足し、平成十五年には「女性ネットワーク委員会」、令和四年からは「子育てネットワーク委員会」と名称変更し活動を続けています。

発足当時は、女性会員の意見の反映・母親としての資質向上・女性の視点で学んだ情報の発信などが主な目的でしたが、近年の社会・家庭環境の多様化を踏まえ、子育てに関わるすべての人たちに目をむけていただけるような活動にして行きたいと考えております。

さて、今年度取手市ではコロナ過により中止が相次いだ年2回の委員会を、3年振りに対面開催することが出来ました。

活動テーマ「トラブルから子どもを守る！その術を知る」のもと、第1回目は日本貸金業協会教育研修部長佐藤昭久先生による「成人年齢引き下げに伴うトラブルとスマホ・インターネットによる子どもの課金トラブルについて」のご講話でした。

小中学生に多いのは、オンラインゲームへの課金トラブルでトラブルが起きた際は家族間での話し合いが重要との事でした。相談しやすい環境作りが大切だそうです。また、トラブルの相談先として消費者ホットライン188（いやや）、取手市消費生活センター、日本貸金業協会等があることも分かりました。

第2回目は臨床心理士・公認心理士の守屋英子先生による「思春期の子どものこころの理解とより良い対応のヒント」のご講話でした。

子どもが自分の気持ちや感情を素直に表現出来るよう、子どもの言い分や話しは最後まで聞いてみる。それに対して自分が感じた事や思う事を個人の意見として伝える。これが重要だそうです。また、保護者が子どもを知ろう、分かろうとすることが子どもの自立や心身ともに健やかな成長につながる事の事でした。

今年1年、取手市消費生活センター・取手市のちを守るネットワーク会議の方々にもご協力いただき、参加された皆様ととても有意義な時間を過ごすことが出来ました。この場を借りて厚くお礼申し上げます。

コロナ過ではありますが、次年度以降の子育てネットワーク委員会にお力添えのほど、よろしく願いいたします。

編集後記

原稿依頼、取材等にご協力いただき、ありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

広報担当校
戸頭中学校、戸頭小学校、
永山中学校、永山小学校、
高井小学校

今年度、取手市ではコロナ禍により中止が相次いだ年2回の委員会を、3年ぶりに対面開催することができました。市内の小中学校20校から各2名の方々にご参加いただき、とても有意義な時間を過ごすことができましたので、下記のとおりご報告いたします。

《令和4年度取手市子育てネットワーク委員会の活動テーマ》

トラブルから子どもを守ろう！その術を知る

子どものスマホ所持率増加にともない、様々なトラブルが起きています。トラブルが起きた際に、保護者がどう対処したらよいか知っておく必要があると思い、これをテーマに活動しました。

●第1回子育てネットワーク委員会

令和4年6月16日(木) グリーンスポーツセンター研修室にて
日本貸金業協会教育研修部長佐藤昭久先生に「成人年齢引き下げに伴うトラブルやスマホ・インターネットによる課金トラブルについて」をご講話いただきました。



●第2回子育てネットワーク委員会

令和4年12月15日(木) グリーンスポーツセンター研修室にて
臨床心理士・公認心理師・スクールカウンセラーの守屋英子先生に「思春期の子どものかころの理解とより良い対応のヒント」についてご講話いただきました。



講話の詳細については市P連広報紙にまとめてありますので、ぜひご覧ください。

●活動報告●

- | | |
|---------------------|-------------------------------------|
| ・令和4年度取手市PTA連絡協議会総会 | 5/14 書面開催 |
| ・令和4年度県南PTA連絡協議会総会 | 5/15 講演会・総会への参加 |
| ・県南P連第1回子ネット委員会 | 6/11 会議への参加 |
| ・市P連第1回子ネット委員会 | 6/16 グリスポにて開催 |
| ・県P連子ネット研修会 | 6/25 水戸市で開催（オンライン配信あり） |
| ・県南P連第2回子ネット委員会 | 7/23 会議への参加、情報交換 |
| ・県南P連指導者・子ネット合同研修会 | 8/20 研修会への参加・実践発表担当校 |
| ・市P連第2回子ネット委員会 | 12/15 グリスポにて開催 |
| ・市P連子ネット通信発行 | 1/31 作成と各単Pへデータ配付・今年度の活動報告など |
| ・県南P連第3回子ネット委員会 ※予定 | 2/4 会議への参加・今年度の活動報告
来年度について・情報交換 |

1年間ご協力ありがとうございました！

令和4年度子育てネットワーク委員長 戸辺 祐子
副委員長 大澤 隼人